

住民主体で福祉のまちづくりを推進する情報交流紙です

よつ葉のクローバー KIKUSUI

No.66 2013.2.1



福まち通信

菊水福祉のまち推進センター運営委員会
札幌市白石区菊水6条4丁目3-10
電話 011-887-7006 FAX011-811-3831
URL <http://kikusui-net.jp>



1月10日(木)午前10時から菊水地区会館2階ホールにおいて、菊水地区まちづくりネットワーク会議主催の「お年寄りと子どもの交流会」が開催されました。協力団体は、菊水地区各老人クラブ・子ども会・菊水やよい児童会館・東橋小、上白石小各ミニ児童会館・幌東中学校生徒会です。当日は、お年寄り75名、子ども105名、スタッフ71名の計251名が参加して行われました。



真鍋 会長

冒頭、菊水地区まちづくりネットワーク会議の真鍋会長から主催者挨拶の後、交流会が始まりました。最初に、幌東中学校生徒会の指導による準備体操の後、ゲームがスタートしました。

☆ミニボウリング・輪投げゲーム

午前中は、「ミニボウリング」と「輪投げゲーム」です。子どもとお年寄り5人1組による33チームが参加しました。ルールは、ボールを2度投げて倒したピンの数を競います。お年寄りと子どもは、真剣にピンを目掛けて狙ってプレイしていました。多数のピンが倒れるとお年寄りや子ども達から笑顔が溢れていました。





「輪投げゲーム」は、五つの輪を的に向かって投げ、入った的の点数の合計で競います。子ども達の中には、輪を的に入れるのが難しく、近づいて投げて的に入ると喜んでいました。お年寄りの皆さんは、輪投げのコツを掴んでおり、上手な方が多かったです。

☆ 手作りコーナー・昔遊びコーナー
ゲーム終了後、参加者の皆さんは、



1階の会議室Aの手作りコーナーで、幌東中学校生徒会の生徒から説明を受け、熱心に「プラバンキーホルダー」を作っていました。会議室Bでは、菊水やよい児童会館の指導員の説明を聞いて、「マシュマロせんべい菓子作り」に多数の子どもが挑戦していました。

憩いの間A・Bでは、厚別すすらん会の指導員の遊びの手解きにより、知恵の輪・お手玉・けん玉・コマを楽しんでいました。



☆ランチタイム

昼食は、ボランティアスタッフの手作りカレーライスです。お代わりは自由です。子供たちは、「美味しかったよ」と言って、お代わりする元気な子ども達がおりました。参加者の皆さんは、大勢で食事するのが嬉しそうでした。調理ボランティア



スタッフの皆さん、有難うございました。

☆ゲーム大会表彰式

菊水地区まちづくりネットワーク会議の関口副会長からゲーム大会の上位5チームが表彰され、6位以下のチームには参加賞が贈呈されました。ゲーム参加の皆さんお疲れさまです。

☆ 演 芸

第1部 白毛満（しらげ・みちる）さんの腹話術等



白毛満さんは、皿回しの演技から始め、子ども達を舞台に上げて、子供たちに棒を持たせその棒の先に、皿を乗せるとくるくると回り、子ども達は笑顔となりました。次に、かばんを持って舞台上に上り、かばんを開けると、可愛い「元気くん」が現れ、喋り始めました。白毛満さんの腹話術は、軽妙な話術で子ども達



の心を魅了していました。

第2部 児童会館サークル活動発表会



菊水やよい児童会館ダンスサークル「Kikusui Yayoi Dream Sisters」の皆さんは、ステージ衣装も可愛らしく、AKB48のヒット曲に合わせたダンスを披露してくれました。



上白石小学校ミ二児童会館の皆さんは、けん玉の玉をけん先に入れ、大皿や小皿にも玉が乗り大成功でした。他にコマも上手にできました。

東橋小学校ミ二児童会館の皆さんは、お似合いのステージ衣装で踊



り、とても素敵なダンスでした。

皆さん、日頃の練習の成果が表現できたと思います。これからも頑張ってください。

この交流会において、お年寄りと子ども達はゲームを通じて楽しいふれあいの時間を過ごしました。



最後は、子ども達からお年寄りへ感謝の言葉の後、閉会となりました。次回の交流会も多数の方の参加をお待ちしております。

★ 交流会に参加して (参加者からコメントをいただきました。)



菊栄会老人クラブ
高橋 直利さん

新年早々の交流会に参加し、5名1組になつてのゲームのミニボウリング、輪投げに、3組が一喜一憂しました。昔遊びコーナーのけん玉・コマ・知恵の輪等に和気あいあいの内に昼食の時間となり、日赤のお母さん達の作られたカレーに舌鼓を打ちました。午後から演芸は、元気君の腹話術・犬の散歩・子供大人の皿回し等に喝采を送り、菊水やよい児童会館のダンスにて終演となりました。4時間半に渡る運営に参画された方や主催者に心から敬意を表し、地区発展の為ご活躍を祈ります。



幌東中学校生徒会

当日は、生徒会役員7人中4人しか参加できなく、制作活動で、色々質問に答えたり、お手伝いすることが、けっこう大変でした。しかし、お年寄りの方々や子ども達と交流できて、とても楽しかったです。そして、このような交流会は、地域としてこれからも残って欲しいと思うので、この世代で止まることなく、次の世代にも続くように、後輩達に伝えていきたいと思います。

阪東幸星さん (阪東幸星さんは、右から2人目です。)



菊水やよい児童会館
こが さあやさん

まず最初に、おじいさんやおばあさんとチームを作って輪投げをやりました。むずかしかったところは一番高い点数をねらうことです。次に、ミニボウリングをやりました。けっこうたおしたけど、ストライクにはなりません。輪投げもミニボウリングも高い点をねらったのが楽しかったです。わたしは、午後からのステージ発表で皿回しをしました。お皿が回っているのが、面白かったです。また参加したいです。

平成25年菊老協新年会開催



1月12日(土)午前11時から菊水地区会館2階ホールにおいて、菊水・菊の里地区老人クラブ連絡協議会主催による新年会が開催されました。会場には、約70名の会員が参加しました。

老人クラブ会員の皆さんは、開始時間前から多数の方が来場され、各老人クラブの指定されたテーブルを確認して着席しました。

午前11時、菊寿会土肥会長の司会進行により行われ、主催者を代表して同連絡協議会高橋会長の挨拶で開会しました。札幌市を代表して菊水まちづくりセンター諏佐所長並びに札幌連堤会長の来賓等挨拶後、着飾った会員による舞踊が始まりました。





演舞のプログラムは、舞踊とカラオケの2部門に、傘下9団体のうち、8団体からそれぞれ、舞踊12組、カラオケ5組の他にカラオケの飛び入り参加者が演舞や歌唱を披露しました。

第1部は、舞踊衣装を身につけた会員の皆さんの演舞が華やかに始まりました。会員から掛け声や声援が送られていました。



第2部は、のど自慢の皆さんが、カラオケで演歌、歌謡曲等を熱唱し、会場が盛り上がりました。皆さんは、演舞やカラオケは、稽古の成果が十分に発揮されました。

最後は、小林若葉会長の挨拶で閉会となりました。

最後は、小林若葉会長の挨拶で閉会となりました。

札幌大地震机上訓練実施

「1月23日(水)午前5時、マグニチュード7.3の地震が札幌市中心部を震源として発生し、市内で震度7を観測したと想定。訓練は、道と陸上自衛隊北部方面隊(総監部・札幌)との共催で、3日間60時間続いた。札幌市など石狩管内8市町村や消防などから2,700人が参加。陸上自衛隊の災害シミュレーションソフトを使用。参加者はその都度示される被害情報に基づいて対応にあたった。

人口が密集する都市では被害が大きく、避難所不足を露呈するなど都市型地震の備えに課題が見つかった。一方で、最大の被害が予想される札幌市との連携を今後の課題として指摘する声が出た。

シミュレーションでは、25日午前11時現在、札幌市中心に死者917人、重軽傷者6,681人、行方不明者2万4,042人、避難者数49万6,885人に達した。避難所不足は深刻で、災害対策合同本部(道庁別館)では初日に札幌市内の地下歩行空間や札幌ドームの開放を決定したが、発生2日目には避難所に入れない被災者が13万人いることが判明した。避難所は市外で確保したものの、実際の災害では発生から2日間、避難所を探してさまよう人が多数いたことになり、凍死者も出かねない事態だ。ただ、今回は、道と陸上自衛隊が中心の訓練で、市町村は協力機関。そのため、最大の被害が想定される札幌市の市長部局職員は他の自治体と同様、1日7人~9人が日中のみ参加した。」



参考文献—H25.1.26付 北海道新聞朝刊記事から引用

厳冬期の大地震は、夏季期間と異なり被災者の防寒対策や迅速な避難誘導が重要となります。次に、東日本大震災の際に、問題となった災害弱者である障がい者や高齢者の避難対策を充実する必要があります。

なお、今後、国、道、札幌市及び石狩管内の市町村が参加する札幌大地震を想定した総合防災訓練の実施が必要であると思いました。

編集後記

今年は、例年以上に、積雪量が多く雪掻きが大変な毎日です。道路の両側は、雪山が出来て道路も二車線が一車線となり狭くなっている場所もあります。歩行する際には、自動車等に注意してください。

今月号は、お年寄りと子どもの交流会、菊老協の新年会、札幌大地震机上訓練実施の記事を中心に編集しました。記事の中で、道と陸上自衛隊の共催で行われたシミュレーションによる札幌大地震机上訓練実施内容を見て、都市型地震が発生した場合の被害の大きさを改めて実感しました。

2月の札幌のイベント情報は、第64回さっぽろ雪まつり[2月5日(火)~同月11日(日・祝)]、円山動物園スノーフェスティバル[2月5日(火)~同月11日(日・祝)]が開催されます。

今年もよつクロの編集方針である見つめ合い、ふれあい、支えあい、学びあいを念頭において編集に心掛けたいと思います。宜しくお願い致します。

(品川)